

武雄市教育長 浦郷 究
武雄市立武内小学校校長 青木 敏秀



「官民一体型学校」公開授業 2次案内

協働的に問題を解決する力の向上をめざして

武雄市立武内小学校

本校は、平成27年4月から官民一体型学校として開校しました。それ以来、民間学習塾「花まる学習会」や武内町民と連携し、「花まるタイム」「なぞペー授業」「青空教室」「ピースフルスクールプログラム」など、新たな教育への挑戦を続けてきました。また、スマイル学習（武雄式反転学習）における、タブレット端末を活用したICT教育やプログラミング教育にも取り組んできました。

今回は現在の武内小学校の子どもたちの姿を公開する一方で、官民一体型学校として、これからの教育に求められる共感力・対話力・深化力の育成について考えていきます。また、パナソニック教育財団から後援を受け、これらの能力育成へのICT機器の活用を図るとともに、プログラミング教育やICT教育に精通された宮崎大学副学長 新地辰朗先生をお迎えして、授業公開及び研究会、講話「**本格実施直前！プログラミング教育と主体的・対話的で深い学び**」を行います。

1. 会場 武雄市立武内小学校

住所 佐賀県武雄市武内町梅野乙 15041 番地 2 〒849-2341

連絡先 TEL/0954-27-2011 FAX/0954-27-2291

2. 日時 公開日 7月23日（火）8時15分～12時【無料】

宮崎大学副学長 新地辰朗氏

3. 日程



新地 辰朗

宮崎大学副学長

・PROJECT
教育経営に貢献する教育情報化の普及を支援する
「教育情報化実現プロジェクト」の推進

時 間	内 容
8:00 ~ 8:15	受付（児童玄関）
8:15 ~ 8:30	花まるタイム
8:40 ~ 9:25	公開授業1（ICT利活用3年生,6年生・なぞペー授業1年生）
9:35 ~ 10:20	公開授業2（ICT利活用2年生・ICTスキル5年生・プログラミング4年生）
10:35 ~ 11:10	授業研究会
11:10 ~ 12:00	講演「 本格実施直前！プログラミング教育と主体的・対話的で深い学び 」 宮崎大学副学長 新地辰朗先生
12:00 ~ 12:20	武雄市のICT教育の取組の説明（市教育委員会）

4. 公開授業紹介

1年1組 なぞペー授業

問題名「Iキューブ」「たこマン」「なぞペー」

「2コマまんが」の略である「たこマン」では、1コマ目を見て2コマ目のオチを想像し表現します。「Iキューブ」「なぞペー」では、図形認識、論理、発見など「思考力」を養う問題を楽しく解いていきます。



2年1組 ICT 利活用授業（道徳科）

教材名「りんごがひとつ」

「りんごがひとつおちていた。みんなおなかをすかせているよ。」りんごをうばった猿に対して、まわりの動物たちの思いを考えさせます。

全体での友だちタイムを通して思いやりの心について考えを深めていきます。



3年1組 ICT 利活用授業（算数科）

単元名「分数～4分の1を考えよう～」

2学年時の分数の基礎的な部分をトピック的に扱います。分数を図形で捉えることで、視覚的な解り易さとパズル的に思考を楽しむことを目指します。〇分の一についての多様な考え方を出し合い、認め合いながら、等分について協働的に考え合う場面を設定します。



4年1組 プログラミング学習（総合）

テーマ「おじいちゃん・おばあちゃんに笑顔を届けよう！」

高齢者福祉の学習の一環として、おじいちゃん・おばあちゃんに笑顔になってもらうためのPepperのプログラムを考えます。高齢者の方の気持ちに寄り添いながらプログラムを考え、改善していきます。



5年1組 ICT スキルタイム

テーマ「一文1ルーで物語をつくろう」

一人一文考えて、グループのみんなで文をつなぎ合わせながら物語を考えます。タブレットのキーボードを使ってタイピングしながらつなぎ合わせます。完成した物語を電子黒板に写して全体で共有していきます。



6年1組 ICT 利活用授業（体育）

単元名「跳び箱運動」(スマイル学習)

跳び箱運動において、設定した視点をもとにして、技のポイントを考えさせます。動画を見せ、友だちの動きの良さについて、グループで協働的に話し合う場面を設定することで、技のポイントに気付き、自らの課題の解決に生かせるようにさせたいと思います。

講話「本格実施直前！プログラミング教育と主体的・対話的で深い学び」（仮題）

講師 宮崎大学副学長 新地 辰朗先生のプロフィール

公益財団法人パナソニック教育財団による先導的実践研究助成（高等教育機関の研究者に対する助成制度）において、「教育経営に機能する教育情報化の普及を支援する“教育情報化事例ガイド”の開発」に取り組まれている。本研究により、先進事例や成功の要因を示しながら、組織に応じた情報化計画策定のヒントを提供されている。プログラミング教育にも先進的に取り組まれ、全国の学校に指導支援をされている。また、教育経営をキーワードとしながら、児童生徒はもちろん地域・保護者から支持される学校づくりにおける教育の情報化の意義を示し、それをリードする方法を広められている。

4. その他

- ◆本校公開授業に参加をご希望される方は、別紙「武内小学校公開授業 参加申込み FAX 送信用紙」にて、必要事項をご記入のうえ、武内小学校 FAX 番号【0954-27-2291】にお送り下さい。準備の都合上、7月17日(水)17:00までにお送り下さい。

(別紙)

武内小学校公開授業 参加申込み FAX 送信用紙

武内小学校 FAX 番号

0 9 5 4 - 2 7 - 2 2 9 1

送信者名		ご連絡先お電話番号	
都道府県		所属名等	
市区町村			

- ◆参加をご希望される方は、下の表にお名前と参加される時間帯に○をつけて下さい。
- ◆準備の都合上、大変恐縮ですが、7月17日(水)17:00までにお申込み下さい。

	参加者名	花まるタイム	公開授業1・2	研究会・講話等
1				
2				
3				
4				
5				

プログラミング教育など宮崎大学 新地辰朗先生にお尋ねになりたいこと等があればお書き下さい。ご講演の中で話題にして頂きます。

新地辰朗(しんち たつろう)先生

鹿児島大学工学部電気工学科卒業。兵庫教育大学学校教育研究科教育領域教育専攻修士課程修了。宮崎大学工学研究科物質エネルギー工学博士課程修了。論文に『自律型ロボットの利用を想定した計測・制御の学習に対する教師の意識調査』

(2013)『小学校教員を対象としたICTの基本的な操作の指導に関する実態調査』

(2014)など。

